



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社ヨシックスホールディングス 上場取引所 東・名
コード番号 3221 URL <https://yossix.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 吉岡 昌成
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室室長 (氏名) 松岡 龍司 (TEL) 052(932)8431
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	6,632	10.4	616	10.8	725	15.8	479	20.8
2026年3月期第1四半期	6,007	8.0	555	△6.3	626	△3.5	396	△7.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 478百万円(20.5%) 2026年3月期第1四半期 397百万円(△7.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	46.71	—
2026年3月期第1四半期	38.81	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	17,118	13,597	79.4	1,325.84
2026年3月期	17,221	13,284	77.1	1,295.32

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 13,597百万円 2026年3月期 13,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,549	10.2	3,128	4.4	3,445	4.9	2,359	16.5	230.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	10,361,000株	2026年3月期	10,361,000株
2027年3月期1Q	105,540株	2026年3月期	104,840株
2027年3月期1Q	10,255,606株	2026年3月期1Q	10,222,723株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が緩やかに改善しているものの、ウクライナ情勢の長期化やイラン情勢の緊迫化による原材料・燃料の価格高騰、物価上昇による個人消費への影響、景気下振れリスクなどがあり、依然として先行きの不安定な状況が続いております。外食業界におきましても、インバウンド需要が増加している一方で、燃料価格高騰や物価高による食材価格の上昇、人手不足の影響を受けており、厳しい状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、「や台ずし」を中心に新規出店を実施いたしました。「や台ずし」業態としましては、2026年4月にや台ずし長崎花丘町（長崎県）、や台ずし衣笠駅仲通り町（神奈川県）、2026年5月にや台ずし野並町（愛知県）、2026年6月にや台ずし鎌ヶ谷駅前町（千葉県）、や台ずし高知駅前町（高知県）を出店し、店舗数拡大を進めました。また新業態として2026年5月に串カツ酒場「人気万両」を埼玉県にオープンしました。リーズナブルな串カツや多彩な居酒屋メニューを提供し、毎日でも飽きない、家族連れでも気軽に入れる串カツ酒場を目指す業態として開発いたしました。

飲食事業の主力業態である「や台ずし」業態は新規出店5店舗を実施し、店舗数が368店舗（フランチャイズ含む）、総店舗数の90.6%を占め、当業態の売上高は5,989百万円となりました。手仕込み餃子を売りにした「ひとくち餃子の頂」業態は、店舗数が14店舗、総店舗数の3.4%を占め、当業態の売上高は167百万円となりました。低価格居酒屋である「ニパチ」業態は、店舗数が11店舗、総店舗数の2.7%を占め、当業態の売上高は109百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては、新規出店5店舗、退店2店舗を実施し、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は404店舗（フランチャイズ含む）となりました。その上で、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,632百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は616百万円（前年同期比10.8%増）、経常利益は725百万円（前年同期比15.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は479百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

また台湾現地法人において、当社グループの海外1号店として2026年7月に「や台寿司中山北町」を出店しました。当社グループは、中核事業である飲食事業の更なる成長とグループ全体の企業価値向上を図るべく、海外市場への進出を準備してまいりました。海外1号店となる地域については海外戦略準備室において情報収集を進め、日本食、日本文化との親和性も高く、既に複数の外食産業が日本より進出している台湾を初の海外進出先として選定いたしました。台湾における出店エリアについても慎重に検討を重ね、周辺環境等も考慮し、台北市中山区を出店場所に決定し、台湾1号店として2026年7月に「や台寿司中山北町」を開業することとなりました。今回の出店による当社業績への影響は現時点では軽微であります。今後の進捗及び事業拡大の状況に応じて、適宜開示してまいります。

一方、建装事業につきましてはグループ会社の強みとして最大限活用し、店舗展開する際のインシヤルコストの徹底的な抑制、投資回収の早期実現等の達成に大きく寄与しました。

なお、当社はセグメント情報の記載を省略しているため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は17,118百万円、負債は3,521百万円、純資産は13,597百万円であり、自己資本比率は79.4%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前連結会計年度末に比べ126百万円減少し、12,708百万円となりました。これは主に売掛金が120百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、4,409百万円となりました。これは主に建物及び構築物が48百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前連結会計年度末に比べ410百万円減少し、2,782百万円となりました。これは主に未払法人税等が450百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、739百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が5百万円増加した一方、その他が9百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきまして前連結会計年度末に比べ312百万円増加し、13,597百万円となりました。これは主に利益剰余金が314百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、概ね計画通りに堅調に推移いたしましたので、2026年5月8日に公表いたしました通期業績予想につきまして、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,575,993	11,490,018
売掛金	612,408	492,240
原材料及び貯蔵品	257,561	252,705
その他	388,955	473,626
流動資産合計	12,834,918	12,708,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,387,980	2,436,149
その他（純額）	770,473	797,098
有形固定資産合計	3,158,454	3,233,248
無形固定資産	33,136	31,389
投資その他の資産	1,194,544	1,145,313
固定資産合計	4,386,135	4,409,952
資産合計	17,221,053	17,118,542
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	858,498	763,261
未払法人税等	661,247	210,418
その他	1,672,893	1,808,598
流動負債合計	3,192,640	2,782,278
固定負債		
役員退職慰労引当金	584,474	589,565
その他	158,947	149,574
固定負債合計	743,421	739,139
負債合計	3,936,062	3,521,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	361,315	361,315
資本剰余金	389,420	389,420
利益剰余金	12,837,023	13,151,979
自己株式	△304,889	△307,090
株主資本合計	13,282,869	13,595,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,122	1,499
その他の包括利益累計額合計	2,122	1,499
純資産合計	13,284,991	13,597,123
負債純資産合計	17,221,053	17,118,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,007,497	6,632,611
売上原価	1,955,547	2,248,303
売上総利益	4,051,950	4,384,308
販売費及び一般管理費	3,496,113	3,768,253
営業利益	555,837	616,054
営業外収益		
協賛金収入	60,591	83,830
その他	14,856	25,404
営業外収益合計	75,447	109,234
営業外費用		
店舗閉鎖損失	4,255	-
その他	850	258
営業外費用合計	5,106	258
経常利益	626,178	725,030
特別利益		
固定資産売却益	1,350	229
受取補償金	-	22,700
特別利益合計	1,350	22,929
特別損失		
固定資産除却損	281	4,755
特別損失合計	281	4,755
税金等調整前四半期純利益	627,247	743,204
法人税、住民税及び事業税	195,172	208,035
法人税等調整額	35,344	56,114
法人税等合計	230,517	264,150
四半期純利益	396,730	479,054
親会社株主に帰属する四半期純利益	396,730	479,054

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	396,730	479,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	286	△623
その他の包括利益合計	286	△623
四半期包括利益	397,016	478,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397,016	478,431

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは「飲食事業」、「建装事業」及び「投資事業」を行っております。当社グループ報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他セグメントは重要性が乏しいため記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	105,039千円	104,717千円
のれんの償却額	921千円	1,746千円